

日付	令和3年 9月21日
担当所属	山梨県立農林高等学校
担当者名	食品科学科主任 渡邊 一葉
連絡先	055-276-2611

農林高校 甲州ロゼワインの仕込みに挑戦！

<概要>

- ・農林高校は令和3年度より文部科学省の「マイスター・ハイスクール事業」の指定を受け、ワインプロジェクトを通して地域産業を担う人材の育成に力を入れている。
- ・連携先の岩崎醸造株式会社取締役の白石壮真さんと技術指導を担当する山口美樹先生からの専門的な指導を受け、甲州ブドウを使用してロゼワインを醸造する新しい手法に挑戦する。

<目的>

ワイン製造の一連の工程を体験的に学習することで、山梨県の重要な地場産業であるブドウ栽培及びワイン製造に対する理解を深めるとともに、ワイン業界を中心とした食品製造及び農業の各分野で活躍するための知識・技術、思考・判断力を備えた人材の育成を目的としている。

<取り組み>

「甲州ブドウを使用した甲州ロゼワインの仕込みに挑戦する」

期日：9月29日（水）10：55から12：45

場所：山梨県立農林高等学校 食品科学科棟1階実習室

対象：2年食品科学科 科目「総合実習」の授業を担当する教員及び生徒（15人）

内容：甲州ワインの仕込み作業

備考：・原料の甲州ブドウ（120kg）は勝沼の果樹農家より購入したものを使用

- ・除梗^{じょこう}、選果^{せんか}はすべて生徒による手作業

※ 「マイスター・ハイスクール事業」

産業界と専門高校が一体・同期化し、地域の持続的な成長を牽引するための、最先端の職業人育成システムの構築を図る事業。全国で12校が指定され、農業系高校は全国で6校が指定。農林高校はそのうちの1校。